



なぜ東京都市大学付属中学校が伊江島に?

東京都市大学付属中学校は東京都世田谷区にある学校です。中学校に硬式野球部があり、ボーイズリーグにも参加している数少ない学校でもあります。

一方、伊江島は高校がない島で、子どもたちは中学校卒業後、本島の高校に進学する「15の島発ち」を迎えます。高校でも野球を継続する子どもたちも多いのですが、伊江島には硬式野球のチームはなく、硬式球に触れる機会がほとんどありません。

そこで今回、野球を通して伊江島をはじめとする北部地域の中学生との交流を深めるために、東京都市大学付属中学校硬式野球部が伊江島にやってきました。



伊江島到着!役場の方々がお出迎え!



スケジュール

- 12/24 伊江島到着
- 12/25 島内観光、伊江中学校との交流試合
- 12/26 名護市・今帰仁村の中学生との合同練習、交流会
- 12/27 伊江島出発

総務部北部振興事業
現地支援チーム 田中 康智

伊江島にやつてきました!

いめんしょり、伊江島へ!



交流試合には島袋伊江村長もかけつけ、始球式を行っていただきました



村内観光、城山にも登りました。



26日は生憎の天候でしたが、多目的屋内練習場で充実した練習をすることができました



交流試合。伊江村野球場は県内初の全面人工芝、両翼100mの本格的な野球場です。試合は9-2で伊江中学校の勝利!



交流会。最初は緊張していましたが、すぐに仲良くなりました!



まとめ

今回の交流を経て、東京都市大学付属中学校、今回参加した北部地域双方の子どもたちから、「今回の経験を今後に生かしていきたい」との声が多く聞こえました。また先生方からも「伊江島の方々の温かさに感動した。ぜひまた伊江島に来たい」との声もありました。野球を続けていき、島の子どもたちとまたどこかで巡り会うことができたら素晴らしいと思いますし、また伊江島を訪れたときに、今回の経験を思い出してもらえたらいいなと思います。

今回は野球を通しての交流となりましたが、また違った形の交流も北部振興事業現地支援チームでは応援していきたいと思います。



伊江村イメージキャラクター「タツちゅん」